

お客様各位

令和6年9月2日
24-18

インフォメーション

登録衛生検査所 臨床 宮崎
TEL0985-52-6688 FAX0985-52-8093

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご愛顧を賜り、有難く厚く御礼申し上げます。
さて、このたび下記項目につきまして各学会規定に準じて、検査内容を変更させていただくこととなりましたので、ご案内申し上げます。
関係各位の皆様方にはご迷惑お掛け致しましたが、事情ご賢察の上、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

謹 白

記

● 検査内容変更項目:

■ 一般細菌検査

※ 詳細につきましては裏面をご参照ください

◆ 変更期日: 令和6年9月17日(火)実施分より

◆ 検査変更内容

【 培養・同定 菌名名称 】

項目名称	新	旧
菌種名称	Moraxella catarrhalis (モラクセラ)	Branhamella catarrhalis (ブランハメラ)
	Campylobacter sp (カンピロバクター) ※1 Campylobacter jejuni (カンピロバクター) Campylobacter coli (カンピロバクター)	Campylobacter sp (カンピロバクター)
	《削除》	MRSA(MPIPC >= 4)を認めます。
	《削除》	多剤耐性腸内細菌を認めます。

※1 菌種の鑑別が困難な場合は、「Campylobacter sp (カンピロバクター)」と報告致します

【 薬剤感受性検査 】

項目名称	新	旧
判定基準	CLSI M100-ED34 ※2	CLSI M100-S22
薬剤	別掲参照	別掲参照
測定値表記	不等号: >	不等号: ≥
耐性菌コメント	MR-CNS: メチシリン耐性コアグラエゼ陰性ブドウ球菌	—

※2 検査結果は、CLSI(Clinical and Laboratory Standards Institute/米国臨床検査標準協議会)の基準に基づいてご報告致します

【 薬剤感受性検査 薬剤の追加と削除 】

菌グループ	追加薬剤	削除薬剤
腸内細菌 緑膿菌	TAZ/CTLZ(タゾバクタム/セフトロザン) ※3	CFIX(セフィキシム) CMNX(セフミノクス) CPR(セフピロム) ABK(アルベカシン) NA(ナリジクス酸) LFLX(ロメフロキサシン)
インフルエンザ菌 モラクセラ	TAZ/CTLZ(タゾバクタム/セフトロザン) ※3 RFP(リファンピシン)	—
肺炎球菌 連鎖球菌	TAZ/CTLZ(タゾバクタム/セフトロザン) ※3 RFP(リファンピシン) DAP(ダプトマイシン)	CPR(セフピロム)
ブドウ球菌 腸球菌	RFP(リファンピシン)	—

※3 報告書には、「T/C」と表記致します/薬剤商品名: ザバクサ

一般細菌薬剤感受性検査 菌種別/薬剤セット表

◎: MICセット基本薬剤 ●: 報告可能薬剤

系統	略語(一般名)	腸内細菌・緑膿菌		インフルエンザ菌		連鎖球菌・肺炎球菌		ブドウ球菌・腸球菌	
		新	旧	新	旧	新	旧	新	旧
ペニシリン系	PCG(ベンジルペニシリン)					◎	◎	●	●
	MPIPC(オキサシリン)							◎	◎
	ABPC(アンピシリン)	◎	◎	◎	◎	●	●	◎	◎
	AMPC(アモキシシリン)	●	●	●	●	●	●	●	●
	PIPC(ピペラシリン)	◎	◎	●	●	●	●	●	●
β-ラクタマーゼ阻害薬配合剤	CVA/AMPC(クラブラン酸/アモキシシリン)	●	●	●	●	●	●	●	●
	TAZ/PIPC(タゾバクタム/ピペラシリン)	◎	◎	●	●	●	●	●	●
	SBTPC(スルタミシリン)	●	●	●	●	●	●	●	●
	SBT/ABPC(スルバクタム/アンピシリン)	◎	◎	◎	◎	●	●	◎	◎
	SBT/CPZ(スルバクタム/セフォペラゾン)	◎	◎	●	●	●	●	●	●
	TAZ/CTLZ(タゾバクタム/セフトロザン)	●		●		●			
第一世代セフェム系(経口)	CEX(セファレキシン)			●	●	●	●	●	●
	CCL(セファクロル)	●	●	◎	◎	◎	◎	●	●
第二世代セフェム系(経口・注射)	CXM(セフロキシム)	●	●	●	●	●	●	●	●
	CTM(セフォチアム)	●	●	◎	◎	◎	◎	●	●
第三世代セフェム系(経口)	CPDX(セフトキシム)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	●	●
	CFDX(セフィキシム)	《削除》	●	●	●	●	●	●	●
	CFTM(セフテラム)	●	●	●	●	●	●	●	●
	CFDN(セフジニル)	●	●	◎	◎	◎	◎	●	●
	CDTR(セフジトレン)	●	●	◎	◎	◎	◎	●	●
	CFPN(セフカペン)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	CEZ(セファゾリン)	◎	◎	●	●	●	●	◎	◎
第一世代セフェム系	CET(セファロチン)			●	●	●	●	●	●
	CXD(セフロキサジン)	●	●	●	●	●	●	●	●
	CFX(セフォキシチン)							●	●
セファマイシン系	CMZ(セフメタゾール)	◎	◎	●	●	●	●	◎	◎
	CMNX(セフミノクス)	《削除》	●	●	●	●	●	●	●
	CTX(セフォタキシム)	●	●	◎	◎	◎	◎	●	●
第三世代セフェム系	CPZ(セフォペラゾン)	●	●	●	●	●	●	●	●
	CZX(セフチゾキシム)	●	●	●	●	●	●	●	●
	CMX(セフメノキシム)	●	●	●	●	●	●	●	●
	CAZ(セフトアジジム)	◎	◎	●	●	●	●	●	●
	CTRX(セフトリアキソン)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	●	●
	CPR(セフピロム)	《削除》	●	●	●	《削除》	●	●	●
第四世代セフェム系	CFPM(セフェピム)	●	●	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	CZOP(セフォゾプラン)	●	●	●	●	●	●	●	●
モノバクタム系	AZT(アズトレオナム)	◎	◎	◎	◎				
オキサセフェム系	LMOX(ラタモキセフ)	●	●	●	●	●	●	●	●
	FMOX(フロモキセフ)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
カルバペネム系	IPM(イミペネム)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	MEPM(メロベネム)	◎	◎	◎	◎	●	●	●	●
	BIPM(ビアペネム)	◎	◎	◎	◎	●	●	●	●
	DRPM(ドリベネム)	●	●	●	●	●	●	●	●
経口カルバペネム系	TBPM(テビベネム)	●	●	●	●	●	●	●	●
ベネム系	FRPM(ファロベネム)	◎	◎	◎	◎	●	●	●	●
マクロライド系	AZM(アジスロマイシン)			◎	◎	◎	◎	◎	◎
	EM(エリスロマイシン)			●	●	◎	◎	◎	◎
	CAM(クラリスロマイシン)			◎	◎	◎	◎	●	●
	RXM(ロキシスロマイシン)			●	●	●	●	●	●
テトラサイクリン系	TC(テトラサイクリン)	●	●	●	●	●	●	●	●
	DOXY(ドキシサイクリン)	●	●	●	●	●	●	●	●
	MINO(ミノサイクリン)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
アミノグリコシド系	KM(カナマイシン)	●	●	●	●	●	●	●	●
	GM(ゲンタマイシン)	◎	◎	●	●	●	●	◎	◎
	DKB(ジベカシン)	●	●	●	●	●	●	●	●
	TOB(トブラマイシン)	●	●	●	●	●	●	●	●
	AMK(アミカシン)	◎	◎	●	●	●	●	●	●
	ISP(イセパマイシン)	●	●	●	●	●	●	●	●
	ABK(アルベカシン)	《削除》	●					◎	◎
リンコシン系	LGM(リンコマイシン)					●	●	●	●
	CLDM(クリンダマイシン)			●	●	◎	◎	◎	◎
キノロン系	NA(ナリジクス酸)	《削除》	●						
ニューキノロン系	OFLX(オフロキサシン)	●	●	●	●	●	●	●	●
	OPFX(シプロフロキサシン)	◎	◎	◎	◎	●	●	●	●
	NFLX(ノルフロキサシン)	●	●	●	●	●	●	●	●
	LFLX(ロメフロキサシン)	《削除》	●	●	●	●	●	●	●
	TFLEX(トスフロキサシン)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	LVFX(レボフロキサシン)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	GFLX(ガチフロキサシン)	●	●	●	●	●	●	●	●
	PZFX(バズフロキサシン)	●	●	●	●	●	●	●	●
	PUFX(ブルフロキサシン)	●	●	●	●	●	●	●	●
	MFLX(モキシフロキサシン)	●	●	●	●	●	●	●	●
	GRNX(ガレノキサシン)	●	●	●	●	●	●	●	●
	STFX(シタフロキサシン)	●	●	●	●	●	●	●	●
	ホスホマイシン	FOM(ホスホマイシン)	◎	◎	●	●	●	●	◎
グリコペプチド系	TEIC(テイコブラニン)					◎	◎	◎	◎
	VCM(バンコマイシン)					◎	◎	◎	◎
その他	CP(クロラムフェニコール)	◎	◎	●	●	●	●	◎	◎
	ST(サルファ剤合剤)	◎	◎	●	●	●	●	◎	◎
	RFP(リファンピシン)			●	●	●	●	●	●
	LZD(リネゾリド)					●	●	◎	◎
	DAP(ダプトマイシン)					●	●	●	●